

## 白石踊後継者育成事業 白石踊会笠岡支部 今月の活動（令和2年8月～9月）

令和2年8月～9月の白石踊に関わる高校生の活動について高校生自身に報告文を書いてもらいました。

### 1. 新聞投稿記事掲載

金光学園高等学校で7月に白石踊講習会が行われました。私はそのときの感想を山陽新聞に投稿したところ、8月16日の朝刊に掲載されました。投稿文は以下の内容です。

心地よい疲労と達成感。これが、初めて「白石踊」を体験した私の実感です。先日、金光学園高校で「白石踊校内講習会」が開かれ、白石踊会の方々から指導を受けました。最初は戸惑い、恥ずかしさもありましたが、いつの間にか夢中になり心地よくなっていきました。この伝統ある踊りを私も伝承者になって伝えていくことに、使命感を感じました。

白石踊とは笠岡諸島の白石島の盆踊りで、国の重要無形民俗文化財に指定されています。一つの音頭に合わせて輪の中で参加者が別々の踊りを踊るのは全国的にも珍しく貴重だそうです。

毎年8月には島のお盆がありますが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で島外からの参加は自粛だそうです。由緒ある伝統行事を現地で体験できないのは、非常に残念です。コロナに負けず、伝統ある盆踊りを伝承していくために今できることは何か、どのように後世に伝えていくかが、私の課題です。

私は今回初めて白石踊を体験しました。この伝統ある踊りを私も伝承者の一人となり伝えていくことに、非常に使命感を感じました。（文章：赤沢梨吏）

### 2. 白石島 海岸清掃

9月22日に白石踊の継承活動をしている高校生たちと白石島の浜辺の清掃活動をしました。

一見するととても綺麗な砂浜ですが、ペットボトルや空き缶、ビニール袋など、私たちが日常的に使っているモノが意外に多く落ちていました。暮らしに役に立つものとして作り出されたモノがゴミとしてそこにあるのを拾いながら、利便性を享受する私たちは、その後の再利用・処分といった一連の過程まで理解して使う責任があると感じました。未来は私たち一人ひとりの意識にかかっているということをこの白石島清掃活動を通して改めて感じる契機となりました。

（文章：岩本祐依）

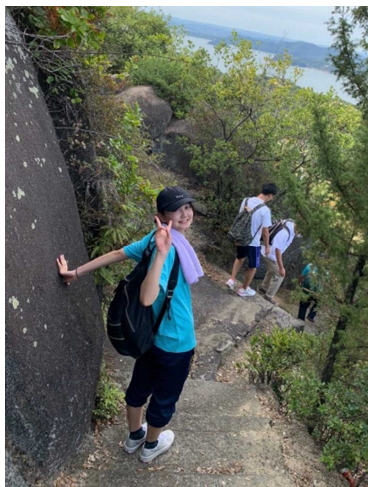


### 3.白石島トレッキング

白石島（国指定名勝）は島全体が日本遺産の構成文化財です。島の全景を見渡せて、開龍寺に至るトレッキングに参加しました。

アップダウンの激しい遊歩道。足取りの軽いガイドさんに必死についていった先には、息を呑むほどの美しい景観が広がっていました。全身に感じるその風は、特別な心地よさ。登りの疲労は一瞬で吹き飛びました。大きく、ゆったりと時間が流れるその壮大な青い自然の中に身を置くことで、私も自然に溶け込めた気がしました。こんなにも神々しい場所が、地元笠岡にあることを知り、誰かに伝えたくて心が踊りました。

（文章：岩本祐依）



以上